

2007 年度 定期総会資料

〔総会次第〕

- 1、開会礼拝
- 2、点呼(総会組織)
- 3、議長・副議長・書記の選出
- 4、議事
 - (1)2006年度活動報告
 - (2)2006年度決算報告及び監査報告
 - (3)規約改定委員会中間報告
 - (4)2007年度活動計画
 - (5)2007年度予算案
 - (6)役員候補者選考委員の選出
 - (7)その他
- 5、提唱
- 6、閉会祈祷

日時 2007年4月29日(日)
午後3時～
会場 大久保バプテスト教会

➤ 目次

基本方針 P3～

- 神学校 P5～
- 伝道 P6～
- 教会教育 P8～
- 教会音楽 P10～
- 社会 P11～
- 壮年 P13～
- 女性 P17～
- 青年 P21～
- 少年少女 P23～
- 会計報告および予算案 P25～
- 規約改正委員会 P28～
- その他 P30～
- 参考資料
 - 東京地方バプテスト教会連合規約
 - 東京地方バプテスト教会連合役員選任に関する規定

東京地方バプテスト教会連合2007年度活動方針(案)

会長 大谷 唯信
(青梅あけぼの)

東京地方バプテスト教会連合2006年度の歩みを、主が祝福して下さったことを感謝します。その活動の詳細は、各委員の活動報告で述べられているとおりです。

2006年度の活動方針を踏まえて東京地方連合は、諸教会の祈りの課題を共有できる体制づくりに心をかけさせていただいてきました。毎年恒例の「連合のつどい」は、これまでの講師を立てるという形ではなく、東京地方連合の諸教会が主役となって顔を見せていただく計画をいたしました。諸教会がそれに応えて、35教会200人を超える方々が参加して下さり、ほんとうにお隣の教会の祈りの課題を共有できる喜びを味あわせていただきました。

まだ緒についたばかりですが、少し道が見えてきたと思っています。各委員会主催の会合においてもそのことを感じさせていただいてきました。いま日本バプテスト連盟が、地方連合との新しい関係の構築を模索している中で、東京地方連合が自立した第一歩を踏み出すことは、東京地方連合の活性化につながる道ではないかと考えています。

東京地方バプテスト教会連合の規約の全面的改訂に取り組んでいます。規約改定委員会は、信仰宣言を含んだ規約改定案を総会に中間報告をさせていただきます。これも東京地方連合の諸教会が、一つになって主の大宣教命令に応える第一歩だと思っています。

これらのことを踏まえて2007年度の活動方針を次のように提案します。

1. 東京地方連合四ブロック活動の連携強化

これまでの連携をさらに強化して、単なる情報の交換ではなく、お隣の教会との交わり協力を密にする体制作りをしたい。

そのために、情報交換と祈りの課題の共有のための、ホーム・ページの積極的活用、並びに連合チャップレンの活用など、有効的な施策の検討をする。

2. 東京地方連合の教会強化・形成のための人材の養成

東京バプテスト神学校との連携を密にして、人材の養成のみならず、教会形成のための施策を検討する。

3. 東京地方連合による開拓伝道を考える

東京地方連合が、自立した連合としての歩みの第一歩は、開拓伝道に着手することだと考える。四つのブロックとの連携、諸教会の伝道プログラムとの連携を通して、最良の開拓伝道の施策を検討する。

連合の主な活動

この1年あゆみ(2006年4月～2007年3月)

- 2006年4月4日 総会資料印刷・発送日
- 2006年4月5日 新年度役員立候補締切り
- 2006年4月5日 役員選考委員会開催
- 2006年4月12日 総会代議員登録締切日
- 2006年4月29日 連合総会
- 2006年5月26日 J-wave(青年会)
- 2006年5月27日 女性会西ブロック集会
- 2006年5月30日 役員会
- 2006年6月3日 女性会南ブロック集会
- 2006年6月10日 女性会北ブロック集会
- 2006年6月13日 女性会東ブロック集会
- 2006年6月17日 靖国神社実地研修
- 2006年7月3日 役員会
- 2006年7月7日 第2回J-wave
- 2006年7月8日 一日小羊会
- 2006年7月17日 少年少女大会に向けた讃美練習日
- 2006年8月3日 東京バプテスト神学校夏季公開講座(5日まで)
- 2006年8月21日 連合の集い準備委員会
- 2006年9月9日 教会学校推進委員会
- 2006年9月11日 役員会
- 2006年9月30日 東京地方連合「秋の女性のつどい」
- 2006年11月13日 役員会
- 2006年11月23日 東京連合のつどい
- 2006年11月25日 壮年連合第五回研修会
- 2006年12月25日 少年少女クリスマス
- 2006年12月25日 東京バプテスト神学校冬季公開講座(26日まで)
- 2007年1月29日 役員会
- 2007年2月10日 信教の自由を覚える集会
- 2007年2月23日 「女たちの戦争と平和資料館」AM 実地研修
- 2007年2月24日 東京連合教会教育研修会
- 2007年3月29日 役員会

「主は一人の一步一步を定め、御旨にかなう道を備えてくださる」

詩篇 37 編 23 節

● 活動報告 兼 活動計画案

2006 年度も主の導きと祝福をいただき歩めたことを心から感謝します。東京・北関東・神奈川の三連立神学校として常に皆様方の祈りの中に覚えていただき、支援献金によってお支え頂いていることを心から感謝致します。

受講学生数も 60 名を超え、3 月 12 日には 15 名の卒業・修了者が与えられました。2007 年 4 月からは信徒リーダー養成コースが新設され、本科(3 ヶ年)、神学専攻科(2 ヶ年)、教会教育専攻科(2 ヶ年)、教会音楽本科(3 ヶ年)、教会音楽マスターコース(3 ヶ年)の他に通信による受講も出来るようになっていきます。

東京バプテスト神学校は茗荷谷という交通至便な場所で夜 6:30-8:30 という夜間授業を 44 年間続けてきました。昼間働いて、食事をとるひまも無く授業にかけつけるということもしばしばです。でもそれが楽しいと思えるのは、学ぶもの同士、主に仕えるという共通の思いに支えられているからでしょうか？

2007 年度も東京バプテスト神学校のためにお祈りください。また後援会にもぜひ御入会いただき、経済面での支援もよろしく願いいたします。

● 2006年度活動報告

- 連合内諸教会の様々な出来事の情報収集は、十分ではありませんでしたが、「連合のつどい」での、連合内諸教会の紹介案内小冊子を作成させていただきました。資料の提供をいただけなかった教会もあって、不十分な出来でしたが役割は果たせたかと思っています。
連合チャップレンとの連携で、教会支援の働きを少しずつさせていただいてきましたが、まだ緒についたばかりです。
- 教会間の情報共有のための東京連合のホーム・ページの整備が少しずつ出来てきました。諸教会で活用していただいて、祈りの課題の共有が出来るとなればと願っています。ぜひ覗いてみて下さい。
- 今年の「東京連合のつどい」は感謝でした。ホーム・ページで報告させていただいた文を転載させていただきます。

「東京連合のつどい2006」が11月23日(木・祝日)常盤台バプテスト教会で開催されました。東京地方バプテスト教会連合の今年の活動方針「まず身近にある教会同士の交わり、協力を通して、お互いが元気にされる体制作り」を中身に、「数えてみよ、主の恵み」をテーマに「あなたはお隣の教会のことご存じですか。あなたと一緒に祈ってほしいと願っておられる課題を持っておられるかも知れません。あるいはあなたに、一緒に喜んでほしいと、語りたい証しを持っておられるかも知れません。いや、あなたの方が祈ってほしい一緒に喜んでほしいと思っておられることもあるでしょう」と呼びかけさせていただきました。35教会・伝道所から200人余の方々が参加してくださいました。お互いの教会のことを知り合うことが出来てよかった。恵約宣教伝道所、蓮根教会、栗ヶ沢教会の事例の証しに示唆を与えられたとの言葉もいただきました。不備な点もありましたが、初めて教会・伝道所が主役のプログラムを皆さんが楽しんでくださって本当によかったです。プログラムや教会紹介の資料もご覧になって私たちの教会の周りには主の恵みが満ちあれていることを覚えてあなたも元気と喜びのパワーをいただってください。

● 2007年度活動計画案

- 2007年度は2006年度の活動計画をさらに進めて、「連合のつどい」で実感させていただいた、教会間の協働伝道の体制を作ることが出来るようにつとめたいと願っています。そのためのホーム・ページの整備・充実・活用をはかりたいと願っています。また連合チャップレンの働きを支援したいと願っています。
- 2007年度の活動計画にあげられる、東京地方連合の開拓伝道のための、四ブロックとの連携、諸教会の伝道計画との連携の構築をさせていただきます。

● 東京地方連合牧師夫人会報告

(報告者・西ブロック担当)

日時 2007年3月12日

会場 福生バプテスト教会

1. 参加者 17教会 20名
2. 会費 2,000円 (東京地方連合よりの補助金 50,000円)
3. 賛美と祈りの礼拝
賛美指導 福生教会 稲見加代子姉
司会 東京西教会 黒瀬 聖子姉
説教者 立川教会 大川博之牧師
4. 学びと交わりの時

福生教会の稲見牧師をはじめ、教会員の皆さまの心のこもった手料理をいただきながら、参加された皆さんの自己紹介、それぞれの教会の恵み多い出来事の報告をいただきました。

また、「我らはキリストの使者なり」「我らは神の同労者である」とのみ言葉のメッセージをいただいて、牧師と共に神に召された者であり、その任命を受けた者であるという自覚を持って、主のために励んでいきたい。神さまに選ばれた者であり、神さまが選ばれた者は、神さまが責任を持って、守り助け導いて下さると約束して下さるとの励ましをいただきました。

以上

教会教育(報告者:坂元幸子・泉)

● 2006年度活動報告

➤ 推進委員会(研修会実行委員会)開催

4月1日(土)前年度評価会、6月24日(土)06年度研修会準備、9月9日(土)第一部アウトリーチセミナー(発題:鳥山美恵氏)、第二部研修会準備、

11月25日(土)第一部研修会準備、第二部「聖書教育」誌についての懇談会(発題:高市和久氏)、07年1月20日(土)研修会準備(全体講演講師及び分団講師を交えて)、3月10日(土)研修会評価会、以上6回開催。

- #### ➤ 連合教会教育研修会「主に用いられる喜び～教会学校から始めよう」(主題聖句:マタイ9:37～38)、07年2月24日(土)午前10時～午後3時30分(於目白ヶ丘教会)、内容:全体講演 金子敬先生、11分団での学び(分団講師:嬰幼児科・北島久子氏、小学科・古田佳子氏、YOUTH&青年科・大谷信道氏、成人科・中尾栄一氏、高齢者・古家良子氏、教師養成科・北島峯子氏、初めて教師をする方に・榎本章子氏、アウトリーチ・鳥山美恵氏、牧師・左右田理氏、簡単CS視聴覚教材・富田敬二氏、「聖書教育を活かして用いる」・高市和久氏)。北関東と神奈川連合を含む30教会から約170名が参加、大変充実した研修会となりました。この内容は次年度に報告書としてまとめ、諸教会と分かち合います。

● 会計報告及び予算案

2006年度会計決算報告及び2007年度予算案

収入の部

項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
前年度繰越金	30,525	30,525	100,055
連合からの活動支援	150,000	100,000	100,000
研修会参加費	45,000	70,100	70,000
研修会席上献金*		97,000	80,000
小計	225,525	297,625	350,055

支出の部

項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
06年度研修会・会場費	20,000	20,000	20,000
講師謝礼等	50,000	55,000	55,000
事務通信・教材費	20,000	25,704	25,000
茶菓等雑費	20,000	6,366	10,000
委員会会場費	18,000	15,000	18,000
委員会交通費	60,000	75,500	80,000
報告書作成費	0	0	50,000
予備費	37,525	0	30,000

	小計	225,525	197,570	288,000
次期繰越金	0	100,055	62,055	

今回初めて席上献金(収入欄*)を致しました。参加者のご協力に感謝します。

● 2007年度活動計画案

- 連合教会教育研修会の開催(08年2月下旬を予定)
連合主催の「教会教育研修会」はここ数年、教会形成を担う教会学校の働きについて研修を重ねてきており、幸いなことに出席者も増加の一途をたどっています。これは、連合内諸教会に教会学校の奉仕者訓練の場としての研修会への期待が高まっているしるしであると考えます。そのため、今年も教会学校の奉仕者育成と訓練を目的とする研修会を開催したいと考えています。講師、会場、テーマ等は追って報告します。また、
- 上記研修会開催のため、年に数回、推進委員会を開催します。
- 「連合教会教育報告書」(仮称)を作成し、06年度研修会の成果や資料を諸教会と分かち合います。報告書は、教会学校の働きや奉仕者育成についてのテキストとしても用いられるような内容で編集したいと計画中です。

07年度教会教育委員(前年度継続者)

坂元幸子(泉・長)、蒲地正明(副委員長・会計、大井)、古田佳子(副委員長・書記、東京北)、大谷唯信(青梅あけぼの、連合会長)、北島峯子(三鷹)、小松澤一枝(目白ヶ丘)、左右田理(八王子めじろ台)、中尾栄一(赤塚)、高市和久(志村)、鳥山美恵(大井)、古家良子(府中)、その他随時募集中。

以上

● **2006年度活動報告**

- 泉教会へ奏楽者派遣のお手伝い(2006年4月から月に一度)
- 「東京地方連合のつどい」の音楽の部分を担当(2006年11月23日 常盤台教会)
- 東京地方壮年連合第5回研修会にて奏楽奉仕(2006年11月25日 大久保教会)
- 泉教会での「讚美礼拝&音楽研修会」開催に協力(2007年2月11日)

● **2007年度活動計画案**

- 今年度は、委員が新たに2名与えられ、3名での活動ができることとなりました。これからどのように教会音楽委員会が、東京地方連合に仕えていくことができるのか、どのような可能性、必要性があるのかを話し合っていきたいと思います。そのために数回の委員会の開催を計画。
- 教会教育委員会と協力して、研修会を開催予定。内容・規模は未定。研修会開催のための実行委員会の開催を計画。
- 活動費として6万円の予算を申請。

● **07年度教会音楽委員**

岸本敬子(品川教会)、小松澤恵(大泉教会)、高良研一(恵泉教会)

以上

和を造り出す働きに参与することを促し、バプテストが指向する「良い市民」として成熟していくことに役立つ活動を、今年度も行ないたい。

- 特に、東京バプテスト神学校で学ぶ方々に大きな期待と熱い思いをもって、積極的に集会や委員会に参与して下さるように呼びかけたい。
- 07/02/10 の金丸講演の出版。06 年度席上献金を、出版のための指定献金とする。
- 07/05/26(土)靖国神社実地研修。その後委員会(内部学習と事務会)。
- 07/08/15(水)東京 8.15 集会に協力。
- 07/11/23(金)「連合の集い」に積極的に参与。その後委員会(内部学習と事務会)。
- 08/01/26(土)ビデオ上映会。その後委員会(内部学習と事務会)。
- 08/02/11(月)東京 2.11 集会に協力。
- 閣僚の靖国神社、伊勢神宮、明治神宮参拝に対して、また憲法改悪・戦争・人権侵害などの事象に対して、「東京地方バプテスト教会連合 会長名」で適宜声明文を提出するための原案作り。声明文をファックスと電子メールで加盟教会伝道所に配信。
- 各委員の関わっている取り組みへの支援と協力。反ヤスクニ、憲法改悪反対、環境など。
- 東京地方連合の「戦争責任告白」下案作成。

● 07 年度社会委員

随時募集中・・・教役者や性別偏向が起こらないように配慮しています。書記は輪番。

上田みずほ(志村)、岡村千鶴子(志村・会計)、城倉啓(志村・長)、調みくに(千葉)、辻子実(恵泉)、左右田淑子(八王子めじろ台)、長尾なつみ(恵泉)、根内睦(花小金井)、吉野健太郎(志村)、渡辺エリ子(栗ヶ沢)。

以上

● 活動報告

2006年度主題：「使命を自覚し、自らを磨き、伝道のフロントへ」

主題聖句：“つかわれなくては、どうして宣べ伝えることがあるうか。

「ああ、うるわしいかな、

良きおとずれを告げる者の足は」と書いてあるとうりである。“

（ローマ人への手紙第10章15節）

東京地方壮年連合は、上記主題と聖句のもと下記の活動を行った。

- 全国壮年会連合代表者会議及び神学校献金推進委員会議へ参加した。
- 2006年度全国壮年大会へ参加した（概要以下の通り）
 - 日 時：2006年8月25日・26日
 - 場 所：鹿児島東急ホテル
 - 主たるプログラム：3神学校によるパネル・ディスカッション
西南学院大学・東京バプテスト神学校・九州バプテスト神学校による発題とそれにもとづく質疑応答が行われた。
 - 主 催：南九州地方連合
 - 参加者数：208名（女性42名、その他13名を含む）
- 東京地方壮年連合主催第5回研修会を開催した（概要以下の通り）。
 - 日時：2006年11月25日午後2時より5時まで。
 - 場 所：大久保教会
 - 主 題：「バプテストの歴史」
 - 講 師：大西晴樹明治学院大学経済学部長
 - 参加者：24名（16教会）
- 2007年連盟・東京地方壮年連合役員新年懇談会を開催した。
 - 両者より課題を持ち寄って懇談することとし、連盟側は今年教会の指導的立場にある教会員の研修を行うとし、東京地方壮年連合側は開拓伝道とその可能性についての問題定義を行った。
- 経堂教会向け伝道隊派遣を行った。
 - 2007年2月18日（日）聖日礼拝にて証しをし、午後当教会員とともに周辺にビラ配りを行い、昼食及び午後のお茶の時間にあって交歓の時を持った。参加者は、蔦宗夫妻、西脇道雄兄、滝川の4名であった。
- 東京地方壮年連合主催第6回研修会を開催した（概要以下の通り）。
 - 日 時：2007年3月3日午後1時より5時まで。
 - 場 所：大久保教会
 - 主 題：「壮年が伝道者として立つときの心構えと準備」
 - 講 師：岡村正二志村バプテスト教会担当牧師
 - 参加者：19名（15教会）

- 「連合通信」の発行を年3回行った。
編集企画は山内浩司編集長、小野信哉編集長の両者によって行われた。
- 神学校献金の推進を図った。
2006年度全国神学校献金総額は¥24,348,676、-にとどまり、目標額¥30,000,000、-に対して81.2%であった。神学校献金参加教会数268教会も連盟加盟教会数329教会に対して81.5%にとどまった。
また、東京地方連合神学校献金合計額¥5,293,127、-は全国神学校献金総額に対して21.7%であり、神学校献金参加教会数40教会は東京地方連合教会数54教会に対して74.1%であり、全国神学校献金参加全教会数に対して14.9%であった。

(2006年度東京地方壮年連合役員)

会長(壮年委員長)	滝川佳秀(大井バプテスト教会)
事務局	望月 格(青梅あけぼのキリスト教会)
会計	久場俊男(恵泉バプテスト教会)
伝道隊担当	渡部富夫(常盤台バプテスト教会)
	西脇道雄(調布バプテスト教会)
	鳥飼好男(市川八幡キリスト教会)
神学校献金推進	山口 宥(蓮根バプテスト教会)
広報	山内浩平(恵泉バプテスト教会)
	小野信哉(舞浜伝道所)
IT担当	蔦宗泰孝(富里キリスト教会)
無任所	高良研一(恵泉バプテスト教会)

会計監査 岩田浩司兄(赤塚バプテスト教会)

会計報告及び予算案

2006年度会計決算報告及び2007年度予算案

収入の部			
項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
前年度繰越金	¥56,279	¥56,279	¥13,654
連合からの活動支援	¥150,000	¥150,000	¥450,000
小計	¥206,279	¥206,279	¥463,654

支出の部

項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
事務費	¥12,000	¥8,800	¥10,000
連合だより	¥60,000	¥40,000	¥60,000
会場費	¥12,000	¥14,000	¥14,000
交通費	¥50,000	¥59,040	¥50,000
研修費	¥60,000	¥70,785	¥70,000
雑費	¥12,279	¥0	¥9,654
全国壮年大会分担金			¥250,000
小計	¥206,279	¥192,625	¥463,654

次年度繰越金

13,654

● 活動計画案

2007年度主題：「そして、今壮年は！」

主題聖句：「全世界に出て行って、すべての造られたものに福音を宣べ伝えよ。」

(マルコによる福音書第16章15節)

東京地方壮年連合は、上記主題と聖句のもと「バプテスト主義」に堅く立ち、自らの向上をはかり、宣教のフロントにたつために、信仰的内面性の向上、奉仕、交わり、研鑽等を行う。2007年度は上記主題「そして、今壮年は！」を掲げて以下の活動を行う。

- 全国壮年会連合代表者会議及び神学校献金推進委員会議への参加
- 伝道隊派遣
東京地方連合内諸教会向けに伝道隊の派遣を行う。
- 研修会の開催
使命を自覚し自らを向上させるため年2回の研修会を行う。
- 2007年度四地方連合(北関東・東京・神奈川・西関東)主催全国壮年大会の準備と参加
日程：2007年8月30日から9月1日まで(2泊3日)
場所：天城山荘
主題：「神から委ねられた働きと責任」
講師：青野太潮西南学院大学神学部教授
- 神学校献金の推進

- (ア) 献身者の発掘
- (イ) 年間目標 3,000 万円の達成
- (ウ) 神学校献金の在り方についての抜本的検討を行う。
- 連盟・東京地方壮年連合役員新年懇談会の開催
双方から課題を持ち寄ってフリー・ディスカッションを行う。
- 東京地方壮年連合の機関紙「連合通信」の発行
 - 1) 編集会議の充実と年 4 回の発行
 - 2) 誌面の刷新と掲載記事の内容の多様性を図る。

(2007 年度東京地方壮年連合役員)

会長(壮年委員長)	滝川佳秀(大井バプテスト教会)
事務局	望月 格(青梅あけぼのキリスト教会)
会計	久場俊男(恵泉バプテスト教会)
伝道隊担当	渡部富夫(常盤台バプテスト教会)
	鳥飼好男(市川八幡キリスト教会)
神学校献金推進	山口 宥(蓮根バプテスト教会)
広報	山内浩平(恵泉バプテスト教会)
	小野信哉(舞浜伝道所)
無任所及び I T 担当	蔦宗泰孝(富里キリスト教会)
無任所	高良研一(恵泉バプテスト教会)
会計監査	岩田浩司兄(赤塚バプテスト教会)

女性会(報告者: 大磯裕美・花小金井)

● **活動報告**

➤ **各ブロック集会**

	日時	会場	テーマ	講師	教会	参加者	献金額
東	6/13 10:30	津田沼	世界宣教の 今日的課題	ロアルト・リーダ ル宣 教師	11	67	54,942
西	5/27 13:00	仙川	家庭の回復	石田 政美 牧 師	13	54	40,170
南	6/3 10:30	泉	主の愛を分かちあ って	調 みくに 牧師	8	46	32,731
北	6/10 13:30	目白ヶ 丘	苦しみの中の福音	小澤 竹俊 先 生	10	79	72,230

献金は、東京バプテスト神学校へ献げました。

➤ **全体集会**

	日時	会場	テーマ	講師	参加者	献金
一日小羊会	7/8 10:30	連盟事務所	やってみよう、 聖書の 話	大谷唯信牧 師 調 みくに牧 師	120	
秋の女性の集い	9/30 10:30	目白ヶ丘	みことばに立つ	金子 敬牧師	138	103,870
女性連合研修会	9/30 13:00	目白ヶ丘	神の働きに仕え る 歴史を振り返 り、今そして明 日へ	斉藤幸江姉 村上千代幹 事	138	

献金は、世界祈祷週間献金へ献げました。

➤ **その他の集会**

	日時	会場	テーマ	講師	参加者	献金
世界バプテスト連合 (BWA) 女性部世界祈祷日	11/6 13:00	日本バプテスト同 盟 横浜教会	新しい視点で見 る －神の憐れみ	蛭川潤子姉	117	106,500
日本キリスト教協議会	3/2	日本基督教団	神の天幕のもと	小井沼眞樹子	394	440,382

(NCC) 世界祈祷日東京地区集 会	13:30	阿佐ヶ谷教会	に 結ばれて	師		
--------------------------	-------	--------	-----------	---	--	--

献金は、それぞれに献げました。

➤ ブロック委員

	東ブロック	西ブロック	南ブロック	北ブロック
2006年度	川口恵子姉(篠崎)	井浦緑姉(三鷹)	白石梢姉(多摩川)	勝呂泰子姉(目白ヶ丘)
	吐田和子姉(栗ヶ沢)	高橋斐子姉(仙川)	川田美千子姉(泉)	鳩間裕子姉(韓日)

● 会計報告及び予算案

2006年度会計決算報告及び2007年度予算案

収入の部

項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
前年度繰越金	¥20,260	¥20,260	¥75,332
連合からの活動支援	¥220,000	¥220,000	¥220,000
4ブロック分担金	¥20,000	¥20,000	¥20,000
小計	¥260,260	¥260,260	¥315,332

支出の部

項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
4ブロック活動費	¥40,000	¥40,000	¥40,000
委員会交通費	¥100,000	¥62,600	¥100,000
委員会会場費	¥10,000	¥6,000	¥10,000
秋の全体集会	¥45,000	¥19,048	¥45,000
BWA分担金・諸費用	¥20,000	¥34,080	¥35,000
NCC分担金・諸費用	¥30,000	¥23,200	¥25,000
女性訓練会	¥0	¥0	¥45,000
通信事務費・雑費	¥15,260	¥0	¥15,332
次年度繰越金		¥75,332	
小計	¥260,260	¥260,260	¥315,332

● 活動報告

➤ 各ブロックの集会

	日 時	会 場	テ ー マ	講 師
東	6/19 10:30	篠崎	常に祈る	賀来 周一 師
西	6/1	調布 南	女性会を生き生きするために	中嶋名津子 姉
南	6/7 10:30	品川	「光は闇の中で輝いている 女性の手で歴史を つくる」	麻生 和子 姉
北	6/16 13:00	韓日	「現代の生活が抱える問いに 聖書はどう答えるか」	賀来 周一 師

➤ 全体集会

	日時	会 場	テ ー マ	講 師
春の訓練会	4/21 13:00	連盟事務 所	あなたの心と手を添 えて	播磨 聡牧師
一日小羊会		連盟事務 所		
秋の女性の集い	未定	未定	常に祈る	未定

➤ その他の集会

		会 場
日本バプテスト女性連合總會	10月4日(木)～5日(金)	市ヶ谷ルーテルセンター
世界バプテスト連合(BWA) 女性部世界祈祷日	11月5日(月)	未定
日本キリスト教協議会(NCC) 世界祈祷日東京地区集会	3月7日(金)	交渉中

アジア教会婦人会議(ACWA)日本委員会一日研修会は、
11月9日(金)日本キリスト教団富士見町教会において、開催されます。

➤ ブロック委員

	東ブロック	西ブロック	南ブロック	北ブロック
2007年度	吐田和子姉(栗ヶ沢)	高橋斐子姉(仙川)	川田美千子姉(泉)	鳩間裕子姉(韓日)
	中川陽子姉(船橋)	関口佳子姉(調布南)	須田あつ子姉(品川)	(大泉)

● 活動報告

- 小羊会は女性会のもとで一日小羊会開催と全国小羊会キャンプ貸切バス参加を開催。

- 一日小羊会 2006/7/8(土)10:30-15:00 於:連盟事務所(南浦和)

小学生 84、小羊会リーダー43、スタッフ、託児 計約 160 名参加

テーマ: やってみよう! せいしよのおはなし きゅうやくせいしよのひとたち

目的: 子どもたちが聖書のお話に触れる機会が増えるよう旧約聖書の人物をとりあげる。

- ・開会礼拝: 調みくに牧師(千葉) ・ソングリーダー: 吉高叶牧師(栗ヶ沢)
- ・閉会礼拝・リーダー研修 大谷唯信牧師(青梅あけぼの) 子どもメッセージについて。

・グループ活動 演劇(ダビデ)中嶋名津子(浦和) テレビ絵本(ノア)杉井さやか(三鷹)・渡辺貴子(市川大野) まんが(モーセ)富田敬二(品川)・石渡伴子(洋光台) ミュージカル(ダニエル)荒井三枝子・関美奈子(常盤台) 作曲(アブラハム)吉高叶(栗ヶ沢) パペット(ヨセフ)調みくに(千葉) 雑誌記者(サムソン)岩瀬礼(調布南)・丁野雅子(相模中央)

・決心の時を持ち、アンケートを行い、報告のための新聞を作成し諸教会・伝道所に送付(8月)。

・バプテスト誌 2006/9月号に報告掲載(渋谷まり子)

- 担当: 大磯裕美(花小金井・女性会)、白井愛子(三鷹)、渋谷まり子(八王子めじろ台)、中田由佳子(常盤台)(協力委員)渡辺貴子(市川大野)

- 全国小羊会キャンプへの貸切バスでの参加 2007/3/27-29 於:天城山荘 大人 13 名、こども 11 名 (北関東連合からの参加者を含む)新宿駅集合・解散

● 活動計画案

- 2007年7月7日(土) 10:30- 於:連盟事務所(南浦和) 1日小羊会開催予定

テーマ案: やってみよう! せいしよのおはなし しんやくせいしよのひとたち

- 2008年3月26日(水)-28日(金) 全国小羊会キャンプ 貸切バス手配

以上

● 活動報告

- J-Wave(讚美礼拝) 5月26日 (会場:中野教会、講師:藤井秀一牧師、参加者:35名、献金:¥29,229)
- J-Wave 7月7日 (会場:中野教会、講師:河野信一郎牧師、参加者:31名、献金:¥20,450)
- J-Wave 9月29日 (会場:中野教会、講師:大谷信道牧師、参加者:28名、献金:¥22,000)
- J-Wave 11月17日(会場:中野教会、講師:具志堅正都牧師、参加者:45名、献金:¥33,996)
- J-Wave 2月6日 (会場:大久保教会、講師:野口日宇満牧師、参加者:54名、献金:¥21,670)
- 「連合の集い」での讚美リード奉仕 11月23日 於:常盤台教会
- 餅つき 1月19日 (会場:福生教会、参加者19名)
- スタッフミーティング、反省会 (J-Wave の前後に随時、調布教会を主な会場として行った。)

2006年度会計決算報告及び2007年度予算案

収入の部			
項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
前年度繰越金	¥88,378	¥88,378	¥169,783
連合からの活動支援	¥120,000	¥120,000	¥60,000
献金	¥120,000	¥127,345	¥150,000
小計	¥328,378	¥335,723	¥379,783
支出の部			
項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
ミーティング会場費	¥12,000	¥2,935	¥12,000
案内郵送費	¥25,000	¥20,880	¥25,000
印刷、事務費	¥10,000	¥6,095	¥10,000
集会開催費	¥130,000	¥82,765	¥120,000
集会講師費	¥30,000	¥25,000	¥30,000
予備費	¥121,378	¥28,265	¥132,783
修養開催費			¥50,000
小計	¥328,378	¥165,940	¥379,783
次年度繰越金		¥169,783	

● 活動計画

2006年度は、5回のJ-Wave(讚美礼拝)の開催を中心に活動を行いました。一回の集會に平均して40名ほどの参加者が与えられ、累計で200人を上回る大変活発な活動となりました。そのような中で、霊と真理をもつての礼拝、主にある交わり、青年達の奉仕の姿勢、またJ-Waveをきっかけとした活発な個人伝道等、目に見える数値には直接現れない領域における活動においても大きな成果を見ることができました。特にスタッフとして奉仕する青年達の成長は、今後各教会での献身的な働きとして還元されていくことでしょう。また青年委員の活動が献身者の増加につながっていくことも祈っております。

2007年度は、大久保教会を会場として隔月で開催しているJ-Waveの働きを継続して行います。またJ-Waveの働きが四ブロック全体の動きへと広がり、更に多くの教会と協力していきたいと願っています。また修養会の実施、伝道隊の派遣、少年少女会と合同の集會等も計画しています。

● 2007年度 青年委員

野口日宇満(長・多摩川教会)、大谷信道(調布教会)

スタッフ： 相山喜祈、谷口圭太、相山和未、相山知寛(以上 青梅あけぼの教会)、
西脇信子、
竹野内愛、原さくら、吉原李佳、坂田藍子、元川信治、大野夏希(以上 調布教会)、
高橋愛(福生教会)、宮句子(志村教会)、飯田和哉(中野教会)、渡邊綾香(東京北教会)、椿本真希子(目白丘教会)、 スタッフは随時募集しています。

以上

● 活動報告

- 役員会 4/15、6/17、10/21、2007/1/27、3/17、3/24 計6回開催
- 全国少年少女大会へ連合からバスで参加 8/1・4 25名・10教会参加
- 一日小羊会への協力(託児係)
- J-WAVE への参加 7月
- クリスマス会 12月25日 会場:栗ヶ沢教会 メッセージ:吉高叶師 19名・7教会参加
- 春の修養会 2007年3月26日から28日まで 群馬県水上町・日本バイブルホーム
テーマ:「礼拝って何?〜心の姿勢〜」 講師:具志堅正都師(調布) 参加36名・9教会参加

● 06年度少年少女会役員

- 河野信一郎(大久保・責任者)、酒巻アシュリー(目白ヶ丘・会長)、岡田愛(青梅あけぼの・副会長)、
播磨実結(栗ヶ沢・書記)、岡村聡実(常盤台)、井置未来(栗ヶ沢)、酒巻ボビー(目白ヶ丘)、

● 会計報告及び予算案

2006年度会計決算報告及び2007年度予算案

収入の部				
列	項目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算(案)
1	前年度繰越金	¥23,167	¥23,167	¥11,570
2	連合からの活動支援	¥120,000	¥120,000	¥180,000
3	春の修養会参加費		¥553,500	
4	夏の修養会参加費			
5	天城へのバス代		¥107,000	
	小計	¥143,167	¥803,667	¥191,570

支出の部				
列	項目	=C5	=D5	=E5
1	役員交通費	¥25,000	¥11,800	¥25,000
2	会場費	¥10,000	¥5,000	¥10,000

3	通信費	¥10,000	¥7,480	¥10,000
4	保険代		¥18,300	
5	バス代		¥339,100	
6	春の修養会宿泊費		¥369,500	
7	講師謝礼		¥20,000	¥20,000
8	夏修養会開催・補助費			¥53,000
9	春修養会開催・補助費	¥78,167		¥53,000
10	雑費	¥20,000	¥20,917	¥20,570
	小計	¥143,167	¥792,097	¥191,570

次年度繰越金

¥11,570

● **活動計画案**

- 夏の修養会を開催(2007年度は全国大会が開催されないため) 8月初旬を予定 会場は未定
- 一日小羊会への協力(託児係)
- クリスマス会を開催(西地区教会予定)
- 春の修養会を開催(08年3月下旬) 会場は未定
- 上記2回の修養会とクリスマス会開催のため、年に6回ほど役員会を開催
- 青年会との交流

● **07年度少年少女役員**

- 河野信一郎(大久保・責任者)、播磨実結(栗ヶ沢・会長)、岡田愛(青梅あけぼの・副会長)、杉本真純(三鷹・書記)、酒巻アシュリー(目白ヶ丘)、井置未来(栗ヶ沢)、酒巻ボビー(目白ヶ丘)、

以上

東京地方連合2006年度決算及び2007年度予算(案)

収 入

項 目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算案	対予算
分 担 金	2,400,000	2,495,000	2,435,000	101%
前年度の繰越 金	829,987	829,987	777,523	
活動支援献金		390,000	390,000	
伝道積立金に振 替	-329,987	-515,849	-402,523	
利息		862		
収入合計	2,900,000	3,200,000	3,200,000	110%

06'予算・決算及び07'予算案の各内訳

項 目	2006年度予算	2006年度決算	2007年度予算案	対予算
総会費	20,000	20,000	20,000	100%
役員会費	120,000	155,090	150,000	125%
教役者会費	0		0	
教役者婦人会 費	50,000	50,000	50,000	100%
連合の集い費	80,000	3,604	50,000	63%
神学校支援	1,000,000	1,000,000	1,000,000	100%
地方連合協議 会	100,000	90,000	90,000	90%
連合ニュース	80,000	46,556	80,000	100%
教会セミナー	300,000		50,000	17%
役員活動費	80,000	37,980	80,000	100%
(伝道)				
(教育)		100,000	100,000	
(音楽)			60,000	
(社会)		100,000	100,000	
壮年活動費	150,000	150,000	450,000	300%
女性活動費	220,000	220,000	220,000	100%
青年活動費	120,000	120,000	60,000	50%
少年少女活動 費	120,000	120,000	180,000	150%

小羊会活動費	100,000	100,000	100,000	100%
壮年印刷代返還		-40,000		
会長活動費	30,000	0	30,000	100%
事務通信費	20,000	39,947	20,000	100%
チャプレン活動費	192,000	25,000	192,000	100%
事務局運営費	84,000	84,300	84,000	100%
予備費	34,000	0	34,000	100%
伝道積立金に返済				
合計	2,900,000	2,422,477	3,200,000	110%
次年度繰越金		777,523		
総合計	2,900,000	3,200,000	3,200,000	110%

区分	教会等	納入金額	分担金額	備考
北	1 常盤台	170,000	170,000	
	2 赤塚	110,000	110,000	
	3 東京韓日		50,000	
	4 志村	100,000	100,000	
	5 蓮根	80,000	130,000	
	6 新東京		80,000	
	7 東京愛		5,000	
	8 目白ヶ丘	150,000	150,000	
	9 茗荷谷	60,000	90,000	
	10 東京北	20,000	20,000	
	11 大泉	70,000	70,000	
	12 東久留米	5,000	5,000	
12 小計	765,000	980,000		
西	29 仙川	40,000	40,000	
	30 調布南		100,000	
	31 調布	40,000	40,000	
	32 府中	15,000	15,000	
	33 花小金井	70,000	70,000	
	34 立川	20,000	20,000	
	35 日野神明	5,000	5,000	伝
	36 秋川	5,000	5,000	伝
	37 多摩ニュータウン			
	38 八王子めじろ台	40,000	30,000	
39 昭島めぐみ	20,000	20,000		
40 福生	30,000	30,000		
41 関東ブレインズ	80,000	90,000		
42 東京西	5,000	5,000		

東	13	新小岩	160,000	160,000		43	青梅あけぼ の	60,000	60,000	
	14	篠崎	10,000	10,000		44	板橋		5,000	伝
	15	舞浜	10,000	10,000	伝	19	小計	590,000	720,000	
	16	市川八幡	70,000	70,000						
	17	市川大野	45,000	40,000		45	東京		250,000	
	18	船橋	40,000	70,000		46	恵約宣教	10,000	10,000	伝
	19	津田沼	10,000	20,000		47	渋谷		60,000	
	20	千葉若葉		15,000		48	幡ヶ谷	15,000	15,000	伝
	21	千葉	15,000	15,000		49	恵泉	150,000	150,000	
	22	茂原	10,000	10,000		50	泉	15,000	15,000	
	23	富里	40,000	40,000		51	品川	60,000	60,000	
	24	栗ヶ沢	70,000	70,000		52	大井	230,000	230,000	
	25	花野井	40,000	30,000		53	東京第一	60,000	50,000	
	13	小計	520,000	560,000		54	経堂	5,000	5,000	
					55	多摩川	15,000	15,000		
西	26	大久保	40,000	40,000		11	小計	560,000	610,000	
	27	中野	40,000	40,000						
	28	三鷹	80,000	100,000		55	合計	2,435,000	2,870,000	
								0		

規約改定委員会中間報告

規約改定委員会

大川博之(立川キリスト教会)

坂元幸子(泉バプテスト教会)

城倉 啓(志村バプテスト教会)

滝川佳秀(大井バプテスト教会)

【規約改定委員会発足の理由】

ここ数年来選挙制度の見直しが叫ばれてきたこと、前回の総会において選挙制度等に関する意見が提出されたこと、さらには、選挙制度にとどまらず、現行規約の予想する東京地方連合の在り方と現在の東京地方連合の果たすべき使命及び時代的要求との間に違いが生じ、その違いがますます広がり、規約改定が愁眉の急となったことそれである。

【委員会発足後の経緯】

2006年7月3日の東京地方連合役員会において、規約改定を行うための委員会の設置が決定され、規約改定委員として大川博之、城倉 啓、滝川佳秀の3名が選出され、後に坂元幸子がそれに加わった。第1回規約改定委員会が7月28日に開催され、前回2007年 2月27日に至るまでの委員会開催は計6回を数えた。

その間、先ず当委員会の果たすべき責任及び検討範囲についての討議がなされ、前者については、規約改定案の作成、東京地方連合役員会への提示、総会への提案までとし、後者については、単に選挙制度の改定にとどまらず規約全体を改定の対象とし、規約全体の構成も白紙から検討することとした。また、時代の要求する諸価値観にも配慮することとした。

【主たる検討課題】

(前文)

1. 改定規約にも現行規約と同様に前文を置くこととし、その内容は東京地方連合の方向性を示し、各条を解釈するさいの規範的地位を与えることについて。
2. 改定規約のなかに記述される信仰告白的表現をどのように組み込むかについて。
3. バプテストの主義と理想としての、自覚的信仰者への全浸礼、万人祭司制、会衆教会制、個人の尊厳の尊重、信教の自由と政教分離、聖書中心主義について。
4. 各個教会の自治の尊重について。
5. 加盟教会間及び他の友好団体との協力と交わりを規定することについて。
6. 戦責告白の表示の是非について。

(章立て及び各条)

1. 現行規約の構成全体を白紙に戻しての、章の構成及び序列について。
2. 新たに「教会及び教会員」と「監査」の章を加えることについて。
3. 総会、役員会と常設委員会、監査役の権限と責任の明確化について。
4. 選挙制度の変更と立候補制について。

【今後の日程】

東京地方連合役員会の承認を得た後、2008年度総会へ規約改定案提出の予定。

役員選考委員選出の件

来年度が役員改選期となりますので役員選考委員 3 名の選出をお願いいたします。

次回総会日程の件

来年度総会として 2008 年 4 月 29 日を提案いたします

【参考資料1】

東京地方バプテスト教会連合規約

(前文)

規約制定にあたり、下記事項を前文として記載する。

1) 規約制定の目的と解釈の姿勢 = 現在行われている諸活動諸慣行を尊重し、その必要最小限のものを成文化する事にとどめた。この規約の条文について、疑義が生じた場合は教会の自主性と、ブロックの自主性が損なわれないよう、解釈がなされなければならない。

2) 教会の自主性 = 連合諸活動を行うとき、最も基本的な事は教会、伝道所の自主性と協力性に立つものである事を確認する。

3) ブロックの自主性 = 連合とブロックの関係は地域的には包括と被包括の関係にあるが、組織的には、共に教会を基盤として別個独立の機関として主体的関係を保つよう配慮する。

4) 加入 - 構成員 = この連合体への加入に対しては「連盟に加入している教会並びに、それに所属している伝道所は原則として自動的に地方連合に加入する。

第 1 章 総則

(名称)

第 1 条 この連合は「東京地方バプテスト教会連合」と称する。

(事務所)

第 2 条 この連合の事務所を会長所属教会に置く。

(目的)

第 3 条 この連合は、加入の教会、伝道所の相互間の連絡及び協力を図り、次の活動を達成する事をその目的とする。

1) 加盟教会、伝道所の充実強化及びそのための共同の働き

2) 伝道所の新設促進のための企画立案とその実行

3) 伝道者養成のための神学校の運営

4) 日本バプテスト連盟の当地区内における活動との協力

(領域)

第 4 条 この連合の領域は、東京都並びにその一部周辺地域とする。ただし、領域の決定には隣接地方連合と重複や空白をきたさないよう配慮する。

第 2 章 役員会等

(役員会の構成)

第 5 条 この連合は、次の役員をもって役員会を構成する。

1. 会長 2. 副会長 3. 書記 4. 会計
5. 伝道委員長 6. 教育委員長 7. 社会委員長 8. 壮年委員長
9. 女性委員長 10. 青年委員長 11. 少年少女委員長 12. 教会音楽委員長
13. 東京バプテスト神学校理事

2

(役員会の責任)

第6条 この役員会は次の責任を負う。

1. 基本方針の立案
2. 予算案の編成
3. 各委員会の活動計画の調整
4. 総会の決議の執行に伴う一切の事務処理
5. 日本バプテスト連盟その他諸機関との連絡交渉

(役員等の選任の方法)

第7条 総会は第5条で定めるこの連合の役員のうち、会長、副会長、書記、会計を総会において選任する。

2. 総会は候補者選考委員会より推薦された役員等候補者を選挙によって選任する。
3. これら役員等の選任の方法については別に定める。

(役員任期)

第8条 役員任期は2年とする。但し再選はさまたげない。

(役員会)

第9条 この連合に次の常設委員会を置く。

- (1) 伝道委員会 (2) 教育委員会 (3) 社会委員会 (4) 壮年委員会
- (5) 女性委員会 (6) 青年委員会 (7) 少年少女委員会 (8) 教会音楽委員会
2. その他必要に応じて、臨時に委員会を置くことが出来る。
3. 各委員会に若干名の委員をおく。
4. 各委員の選出は役員会で行う。
5. 委員会は各委員会としての活動計画の立案とその実行にあたる。
6. 各委員任期は2年とする。但し再選はさまたげない。

(連合職員)

第10条 この連合に、役員会が必要と認めた場合、連合職員を置くことが出来る。

2. 連合職員の働きは、役員会のもとに目的遂行のための必要な事務等とする。
3. 連合職員の任免は役員会の議決による。
4. 連合職員は会長の下にあって業務を行う。
5. 連合職員の服務規程等は別に定める。

(連合チャプレン)

第11条 この連合に、会長と共に祈り、協力して連合諸教会の活性化、協力伝道の推進をすすめるために連合チャプレンを置く

2. 連合チャプレンは、役員会での協議を経て、会長が総会に推薦し承認を得る
3. 連合チャプレンの任期は2年とし、再任を妨げない。

4. 連合チャプレンの服務規程等は別に定める。

第3章 事業

(学校)

第12条 この連合は、その目的に添って伝道者養成のために、北関東地方連合及び神奈川バプテスト連合とともに、「東京バプテスト神学校」を設置し運営に参加する。

3

(理事)

第13条 この連合は、北関東地方連合及び神奈川バプテスト連合とともに、東京バプテスト神学校理事会の構成員として、総会において理事3名を選任し、運営に参加する。

2. 総会において選任された理事のうち1名を、連合役員会の構成員とする。

3. 連合役員たる理事は、連合役員会に参加し事業報告をする。

(助成)

第14条 この連合は、東京バプテスト神学校の設置者として、東京バプテスト神学校に助成金を支出する。金額は別に定める。

第4章 総会

(定期総会及び臨時総会)

第15条 会長は毎年定期総会を招集する。又加盟教会・伝道所数3分の1以上の要求があったとき及び、会長が必要と認めた時は臨時総会を招集することが出来る。

(代議員の数及び定員数)

第16条 加盟教会・伝道所は、代議員定数とし、伝道所より2名、教会より3名までを総会に派遣することが出来る。

2. 総会は加盟教会・伝道所の2分の1以上の出席をもって成立する。

(議決事項)

第17条 総会は次の事項を議決する。

1. 活動方針 2. 役員を選出 3. 予算の審議及び決算の承認

4. 規約の改正 5. その他

第5章 財務

(経費の支弁)

第18条 この連合の諸費用は、教会・伝道所よりの分担金及び個人、団体よりの献金をもって充当する。

2. 教会・伝道所の分担金については別表一で定める。

(会計年度)

第19条 この連合の会計年度は毎年4月1日より始まり、翌年3月31日で終わるものとする。

(会計監査)

第20条 この連合の財務については、総会で選出された2名の会計監査委員によって監査を受けなければならない。

第6章 補則

(改正)

第 2 1 条この規約の改正は、総会において出席代議員の 3 分の 2 以上の同意を必要とする。

4

(施行)

第 2 2 条この規約は 1 9 7 0 年 (昭和 4 5 年) 3 月 1 6 日より施行する。

- 2 . この改正規約は 2 0 0 1 年 2 月 1 8 日より施行する。
- 3 . この改正規約は 2 0 0 3 年 1 1 月 2 4 日より施行する。
- 4 . この改正規約は 2 0 0 4 年 4 月 2 9 日より施行する。
- 5 . この改正規約は 2 0 0 6 年 4 月 2 9 日より施行する。

別表一

東京地方バプテスト教会連合規約第 1 8 条 2 項の教会・伝道所の分担金の基準を下記の通りとする。

平均經常献金規模 3 0 0 万円未満	比率 0 . 3 0 %
3 0 0 万円以上 ~ 6 0 0 万円未満	比率 0 . 4 0 %
6 0 0 万円以上 ~ 1 0 0 0 万円未満	比率 0 . 5 0 %
1 0 0 0 万円以上 ~ 1 5 0 0 万円未満	比率 0 . 6 0 %
1 5 0 0 万円以上 ~ 2 0 0 0 万円未満	比率 0 . 6 0 %
2 0 0 0 万円以上 ~ 3 0 0 0 万円未満	比率 0 . 6 0 %
3 0 0 0 万円以上 ~ 4 0 0 0 万円未満	比率 0 . 5 5 %
4 0 0 0 万円以上	比率 0 . 4 5 %

(1) 教会・伝道所の過去三ヶ年の連盟提出の教勢報告による平均經常献金総額の平均値に比率を乗じて分担金を算定する。

(2) 平均經常献金額は二ヶ年毎に更新する。

(3) 分担金額設定に当たっては、平均經常金額 6 0 0 万円以上の教会・伝道所は一万円単位とし、6 0 0 万円未満の教会・伝道所は 5 千円単位とする。

5

東京地方バプテスト教会連合役員選任に関する規定

第 1 条この規定は、東京地方バプテスト教会連合規約第 7 条第 3 項に基づき、役員等の選任に関して定めるものである。

第 2 条東京地方バプテスト教会連合役員会は、定期総会招集の案内をするに際し、教会・伝道所を通して、規約第 7 条第 1 項に該当する役員候補者の立候補受付を公示する。

立候補者はそれぞれ教会・伝道所の推薦状を添付して所定の日時までには役員候補者選考委員会に届け出る。

第 3 条総会は次期役員選出に関わる総会における役員選任のために、議場より 3 名の役員候補者選考委員を選挙にて選任し、役員候補者選考委員会を設置する。

2 . 役員候補者選考委員会は、教会・伝道所より提出された役員立候補者を含む、一名以上の役員候補者を総会に推薦する。但し、議場は推薦された役員候補者が複数の場合、選挙により過半数をもって役員を選任する。

3 . 役員候補者選考委員会は、会計監査及び神学校理事候補者を総会に推薦する。

4 . 役員候補者選考委員会は、規約第 5 条に定める各委員長は、それぞれの常設委員会に

において選任されたものを総会に推薦する。

6 . 但し、議場で出席代議員の 3 分の 2 以上の同意があった場合、前項以外の選任の方法をとることができる。

第 4 条この規定は 2 0 0 3 年 1 1 月 2 4 日より施行する。